

【楽しさの軸】から

★であいをたのしむ ★みたてをたのしむ について紹介します。



★であいをたのしむ…0 歳児

これ なぁに?

ちくちくする…

ポカポカと日差しが心地よい日。
レジャーシートの上で日向ぼっこをしていた A ちゃん。
他の子を追いかけずり這いし、レジャーシートから芝生の上に出て進みます。その瞬間
芝生の感触に驚き、ハッと手をあげ不思議そうに見つめていました…。五感を使って「芝
生との初めてのであい」を感じたひとときでした。



★であいをたのしむとは…★

子どもが探索する姿には「なにしてるのかな?」と思ったり「ちょっと困るな～」と大人が感じたりする行為 (いたすら?!) があります。実は、その探索活動にはたくさんの発見、学びが隠されているのです! 子どもと同じ視線になって、子どもの世界をのぞいてみませんか。

★みたてをたのしむ…2歳児



紙を縦に置き、大好きなクレヨンで上から下まで長い線をかいていました。
その線を見て、何か思いついたような表情のBちゃん。
「あめ!!」とつぶやき、その後も同じように長い線を何本もかいて楽しんでいました。
明日聞いたら、なんて言うのかな？



葉っぱが“傘”に…



クラフト紙が“髪の毛”に…



レゴブロックが“電車”に…

★みたてをたのしむとは…★

ものとのであいを楽しみ、そのであいをたっぷりじっくりと味わう中で、そのものが、“何か”になり遊びがどんどん広がっていきます。“何か”は“何かに見える”のではなく、子どもにとっては本当に何かになるのです！ また、その“何か”はどんどん変わっていきます！子どものつぶやきに耳を傾けて一緒に楽しんでみませんか。